

平成 27 年度 メイクアップ ラボ プロジェクト
メイクアップ分野における中核的専門人材養成のためのプログラム開発と実証
ステップ 2: エアブラシメイク(アート、カバーメイク)

開催日:



・理論面

- 1、エアブラシの特性は、薄膜とグラデーションにある。レイヤーとグラデーションおよびスパッタリングによる画像構成を修得。
- 2、カバーメイク等で必要なニュートライズと肌質の演出について学習する。
- 3、陰影やシェイプによる見え方等について学習する。

・技術面

- 1、グラデーションの演習
自宅演習を経て、エアブラシの特徴であるグラデーションの繊細さを修得
用紙を○に切り球体を描く、グラデーションを練習することでメイクの陰影技術を修得。
- 2、タトゥーペイント、ボディアートの演習
タトゥーシートやレースステンシルを使用してボディアートを完成させる。ステンシルの構造の理解と、様々な色を利用し、アートの吹付けの感覚を身につける。
- 3、タトゥーカバー演習
ステンシルアートをタトゥーに見立てカバーしていく。実需の多いカバーメイクを修得する。
ニュートライズや肌質演出の理論に基づき演習する。ペイントおよびエアブラシの両方で行う。
- 4、ビューティメイク演習
 - ① チーク・アイシャドウ・アイブロー演習:アイシャドウ用ステンシルを作成し、顔の用紙に吹付け演習。
 - ② ファンデーション、カントア演習:陰影や輪郭によるフェイスの調整と均一塗布の演習。顔の用紙に吹付け演習。
- 5、次回までの課題(提出物あり)
 - ① グラデーション等の吹付けの練習を次回までに修得する。
 - ② タトゥーアートのカラーリング写真提出。
 - ③ タトゥーカバーを練習する。ビフォー・アフター写真の提出。
 - ④ 顔の用紙に、メイクイメージ画を作成、提出する。
テーマごとに作成する(次回演習でイメージ画をもとにメイクを行うため)。